

# 海から生まれる体験学習 (教育旅行誘致推進事業)



## 江田島海生体験交流協議会

広島県江田島市大柿町大原505番地

電話：0823（43）1632 FAX：0823（57）4432

E-mail：[kouryuu@city.etaljima.lg.jp](mailto:kouryuu@city.etaljima.lg.jp)

事務局 江田島市役所 産業部商工観光課内

# 江田島海生体験交流協議会について

## 【江田島市の紹介】

広島湾内で、4番目の大きさを誇る江田島。島の周囲は潮の流れが複雑で、多様な水産物の宝庫。中でも牡蠣（カキ）の全国有数の生産地であり、その生産量は、毎年全国で1・2位を競っています。

かつて、世界三大兵学校として名を知られた日本海軍の幹部養成機関「旧海軍兵学校（現海上自衛隊幹部候補生学校）」など、歴史的な観光資源も豊富です。

瀬戸内海に育まれた海と島の美しい自然景観、豊富な歴史的・文化的資源を持つ、恵み多き江田島市。

一年を通して、学び多き島時間を過ごせます。



## 【協議会の構成】

本協議会組織の構成は、広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会と連携し、江田島市副市長を会長に市観光協会、市商工会、市漁業振興協議会と民泊・漁業などのインストラクターで構成されており、市及び市関係団体が一体となって海を活用した様々な体験活動を展開しています。



## 【受入可能人数】

1日1校（原則1軒4人又は3人）とし、100人（民泊軒数：35軒）の受入が可能です。



## 【受入実績】

平成24年度～令和6年度： 236校 22,017人  
令和7年度（予定）： 27校 1,500人



# 江田島市の地理・アクセス



## 2つの世界遺産から近い

- 広島港（広島市）から江田島市へ  
→船（高速船）で約30分
  - 宮島（廿日市市）から江田島市へ  
→チャーター船で約40分

陸路（バス）でも入島可能

江田島市は2本の橋で本土と接続しているため、呉市から陸路で入島可能

- 平和記念公園（広島市）～江田島市  
⇒約1時間30分
  - 宮島（廿日市市）～江田島市  
⇒約1時間45分

# 東京都～江田島市

東京駅～広島駅 新幹線：4時間

広島駅～広島港市内電車：30分

広島港～江田島市 高速船：30分

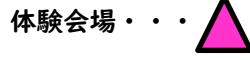
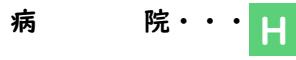
高速船

高速船① 濑戸ブルー 収容人数：150 高速船② ロイヤル千鳥 収容人数：200  
定期航路：広島港～江田島市中町港・小用港  
チャーターにより宮島港～江田島市内各港も可能

船の手配に関するお問合せ・ご予約はこちらまで  
瀬戸内シーライン(株) ☎082-254-1701

# 受入マップ

【凡例】



【病院・診療所名】

H1: 吉田病院  
H2: 青木病院  
H3: 島の病院おおたに  
H4: 大君浜井病院  
H5: 秋月診療所  
H6: 森藤医院  
H7: 砂堀医院  
H8: 川崎医院  
H9: おおいし耳鼻咽喉科  
H10: 梶川医院  
H11: 長尾医院  
H12: 深江長坂医院  
H13: 大井医院  
H14: 澤医院  
H15: 芸南クリニック  
H16: 大井内科医院  
H17: 水口医院  
H18: 幸田医院

Uminos Spa & Resort

入鹿海岸  
ビーチコーミング  
ビーチクリーン

坪希旅館

畠漁港  
船釣り

能美市民センター  
(陶芸・竹細工)

能美町

江田島市  
スポーツセンター

H10

H9

H7

H1

H17

H6

江田島  
コミュニティセンター

H2

H5

長瀬海岸  
サップ・シーカヤック

川西農園  
みかん農家作業

瀬戸内いとなみ舎  
オリーブ農業

H16

えたじまーれ

沖美ベジタ  
いちご農家作業

島内の移動距離



さとうみ科学館  
海辺の生き物観察

大柿市民センター  
(陶芸・竹細工)

大柿町

長浜海岸  
シーカヤック

# 民泊体験

～客ではなく家族として、記憶に残る心と心のふれあい～

## 1. 入島式（対面式）

民泊家庭紹介・挨拶など



## 3. 共同調理＆団らん

家族の一員として食事作りなどを行います。



## 2. 家業生活体験

体験を通して交流を深めます。



## 4. 異島式（お別れ式）

島の家族とのお別れでは思わず涙も



## 生徒さんの声

- 野菜や果物の収穫で、ねじりもの、ひっぱるもの、ちぎるものと色々あり勉強になった。取ったものを切って、洗って新鮮な状態で食べて、すごくおいしかった。
- 人の家でどういう行動をとるべきなのかを学びました。また、初めて会った人とのコミュニケーションのとり方や礼儀を学びました。
- 行くまでは正直あまり民泊体験に対して期待していないなかつたけど、すごく楽しかったし、同じように少し渋っている後輩には、「楽しいから行つた方がいいよ！」と言つておきたい、そんな体験だった。

おすすめの

# 選択別体験プログラム

おすすめ1

## 【シーカヤック体験】

安全なマリンスポーツ。波静かな海を間近に感じる！

体験時間3時間 受入最大80人 実施時期：3月～11月

～体験の流れ～

- ①乗り方等説明
- ②近海で操船の基礎練習
- ③沖合で操船体験



おすすめ2

## 【サップ体験】

ボードに乗って海へ。穏やかな海と潮風を全身で体験！

体験時間3時間 受入最大30人 実施時期：3月～11月

～体験の流れ～

- ①乗り方等説明
- ②近海で基礎練習
- ③パドルレースなど



おすすめ3

## 【陶芸体験】

手びねりでじっくりと作成。講師のお話にも注目！

体験時間2～3時間 受入最大30人 実施時期：通年

～体験の流れ～

- ①陶器と磁器の違い等説明
- ②作り方説明
- ③作品づくり



# 江田島市の魅力と課題 SDGs探究学習のテーマ

## 魅 力

### ①美しい海と島の豊かな自然

3F（フルーツ・フラワー・フィッシュ）のまち。県内有数の柑橘、花卉の栽培地。カキの生産は質・量ともに日本有数！カキ筏の並ぶ風景は江田島ならでは！近年ではオリーブの栽培にも注力！

### ②潮風薫る、歴史の島

かつて世界3大兵学校として名を馳せた、旧海軍兵学校（現海上自衛隊幹部候補生学校）。歴史的建造物や特攻隊の資料から学べる数々の歴史。

### ③2つの世界遺産に近い民泊地

修学旅行の第1目的は広島の平和学習。広島市にも嚴島神社のある宮島にも近い！都市部（広島・呉）に利便性の良い地で心とココロの交流を！

## 課 題

### ①農業・漁業の後継者不足

過疎高齢化による第1次産業の担い手不足。特に柑橘農家の減少が顕著。空き家・耕作放棄地の増加&鳥獣被害で怠慢の農業にかけりが・・・。

### ②青い海が泣いている

大量の浮遊・回遊ゴミにより海浜の管理が困難に・・・。清掃費用が市の財政を圧迫。

### ③観光客数の伸び悩み

宿泊客数は観光客数の5分の1程度。2つの世界遺産に隣接する地の利や、カキをはじめとした特産品の魅力を生かしきれず・・・。

# 担い手不足+価格低迷=耕作放棄地 オリーブ導入で島を元気に！

## —江田島市 SDG's 探究学習プログラム—



### ○体験プログラムのねらい

江田島市では、瀬戸内海の温暖な気候や島しょ部特有の傾斜地を活用して柑橘類・花・野菜の栽培が行われているが、農産物の価格低迷や燃料などの農業資材の高騰などによって農業の収益性は低下し、後継者の育成も難しい状況にあって、耕作放棄地が増加している。

そこで、江田島市では耕作放棄地を活用したオリーブ栽培・商品化（オリーブプロジェクト）に取り組むことにより、島を元気にしようとしており、このプロジェクトを通じて、新たな産業の創出による地域の活性化策について考える。



### ○体験プログラムの教育効果

- ①瀬戸内海の気象的地形を理解する。
- ②労働の尊さや価値とやりがいについて学ぶ
- ③食文化・過疎高齢化など、日本の社会問題を理解する
- ④情報を整理し、自分事として考え議論する
- ⑤設問をグループで考えるチームビルディング
- ⑥達成感、爽快感、充実感を体感する

### ○プログラムから伝えたいこと

- ①働くことの大変さや大切さ、働きがい
- ②森林や農地の維持管理の大切さ
- ③社会の一員として生きる力を養う

### ○服装・装備・準備物

- ・帽子 ・タオル ・水分
- ・汚れてもよい服・靴（長袖・長ズボン）

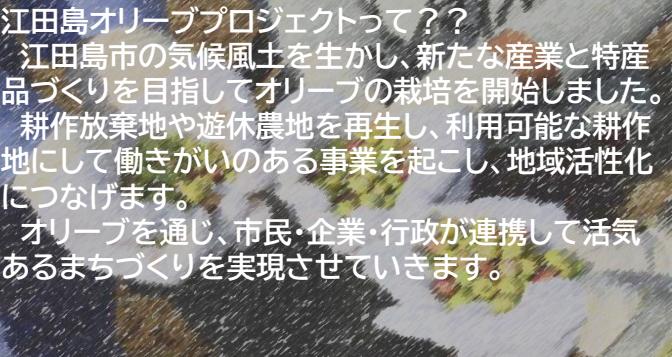
### ～体験プログラムの流れと課題探究の手順～

- ①開始（自己紹介・体調管理・安全対策）
- ②オリーブプロジェクトの概要を理解する
- ③栽培の適地条件と概要を理解する
- ④栽培から搾油するまでの作業を理解する
- ⑤実体験から労働の大変さとやりがいを理解する。
- ⑥六次産業化の仕組みを理解する
- ⑦市場動向・農業生産性などの現状を把握する
- ⑧どんな課題が存在しているのかを考える
- ⑨課題解決の障害はあるのかを考える
- ⑩課題解決策を考え議論する
- ⑪まとめの会（体調確認・感想発表）



所要時間：3時間 実施時期：通年

受入人数：最大50名 最小10名



### 江田島オリーブプロジェクトって？？

江田島市の気候風土を生かし、新たな産業と特産品づくりを目指してオリーブの栽培を開始しました。耕作放棄地や遊休農地を再生し、利用可能な耕作地にして働きがいのある事業を起こし、地域活性化につなげます。

オリーブを通じ、市民・企業・行政が連携して活気あるまちづくりを実現させていきます。

# 海洋ゴミは身近な問題・・・！身近な海を次世代に！

## —江田島市 SDGs 探究学習プログラム—



### ○体験プログラムのねらい

江田島市内の海岸には大量の海洋ゴミが漂着している。実際にその現場を見て、ゴミを拾ってみることにより、海洋ゴミがどこからきて漂着をしているのかなどの背景を分析するとともに、いかに大量の廃棄物が投棄され、環境悪化を招いているかを学ぶ。

現場体験から情報収集を行い、課題解決を考え、自ら何ができるかを考える。



### ○体験プログラムの教育効果

- ①瀬戸内海がもたらす豊かさを学ぶ
- ②海洋ゴミを通して環境問題を考える
- ③情報を整理し、自分事として考え議論する
- ④設問をグループで考えるチームビルディング
- ⑤達成感、爽快感、充実感を体感する

### ○プログラムから伝えたいこと

- ①海の豊かさや海がもたらすめぐみ
- ②海の維持管理の大切さ
- ③社会の一員として生きる力を養う

### ○服装・装備・準備物

- ・帽子 ・タオル ・水分
- ・濡れてもよい服・靴

### ～体験プログラムの流れと課題探究の手順～

- ①開始（自己紹介・体調管理・安全対策）
- ②江田島市の海を取り巻く環境を理解する
- ③ビーチクリーンを通して、海洋ゴミ投棄の背景を分析・理解する。
- ④拾った海洋ゴミを使ったアート作品づくりなどを通してゴミの活用方法を考える
- ⑤どんな課題が存在しているのかを考える
- ⑥課題解決の障害はあるのか考える
- ⑦課題解決策を考え議論する
- ⑧まとめの会（体調確認・感想発表）

所要時間：3時間 実施時期：通年

受入人数：最大50名 最小10名

### 未来の海づくり大作戦って??

瀬戸内海はまだ美しいだけではなく、多くの生き物が育ち、水産業をはじめ人の営みの器であり、気候にも大きく影響している私たちの身近な海です。

一方で、地球温暖化、海洋ゴミといった問題もあり、何もしなければ悪化していく一方です。

自分たちの目の前にある海に対して、自分たちができるところからコツコツと取り組んでいくことで明るい未来を描いていきたい。そんな思いを共有し行動する。

それが『未来の海づくり大作戦』です。

# 本部宿舎～その1～

坪希-TSUBOKI-

〒737-2312 広島県江田島市沖美町畠6-2  
TEL : 0823-48-0018 FAX : 0823-48-0018

## -瀬戸内海の隠れ家-

江田島市沖美町に古くからある老舗の料亭・料理旅館です。

明治からの歴史と格式を感じさせる情緒ある建物と調度品、そして、新鮮な海の幸・山の幸を使った自慢の料理が特徴です。

22年4月には別邸「天風邸（てんぷうてい）」がオープンし、古いものと新しいものが穏やかに調和した空間へと変化を遂げました。

江田島市内・市外を問わず、広島県外からのお客にも愛されている名店です。

定 員

25名

客室タイプ

本 館：和室 10畳（3部屋・定員4名）30畳を仕切り  
和室 8畳（2部屋・定員3名）16畳を仕切り  
はなれ：和室8.5畳（3部屋・定員3名）26畳を仕切り

料 理

すべてコース料理（お造りなど、季節に応じて）

予 約 方法

直接ホテルまでお電話ください。（0823-48-0018）



# 本部宿舎～その2～

ホテル ご安航

〒737-2122 広島県江田島市江田島町中央3-22-4  
TEL : 0823-27-3570

-21年3月オープン！-

海上自衛隊第1術科学校（旧海軍兵学校）のそばにある、江田島でくつろぎの空間を提供するホテルです。

ホテル周辺の商店街は飲食店が豊富で、地元グルメをご堪能頂けます。

江田島での楽しみ方や過ごし方は様々。

思わぬ出会いや、イベントを通じてワクワクするようなひと時をお楽しみください。

「ご安航」は皆様の旅の安全と楽しい旅をお祈りします。

定 員

44名

客室タイプ

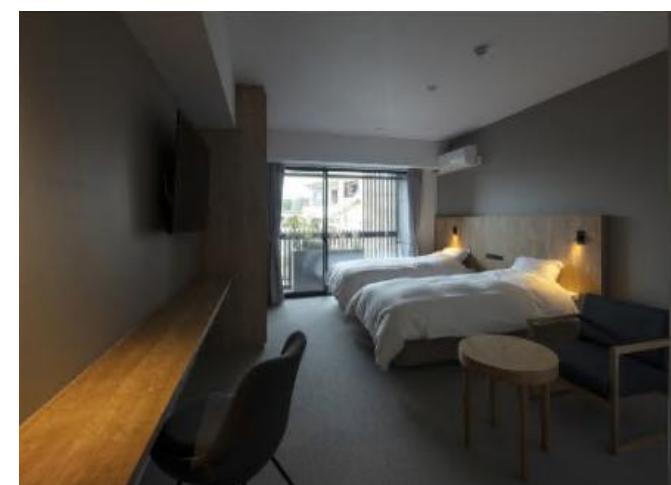
洋室ダブル（14室・※定員2名） 洋室ツイン（3室・定員2名）  
洋室ツイン（2室・定員3名） 洋室ツイン（1室・※定員4名）  
※ダブルベッドの2名となります。

料 理

朝食のみ・夕食なし（近くの商店街でお取りください）

予 約 方 法

直接ホテルまでお電話ください。（0823-27-3570）



広島県江田島市

# 各入離島式会場について

## 入離島式会場

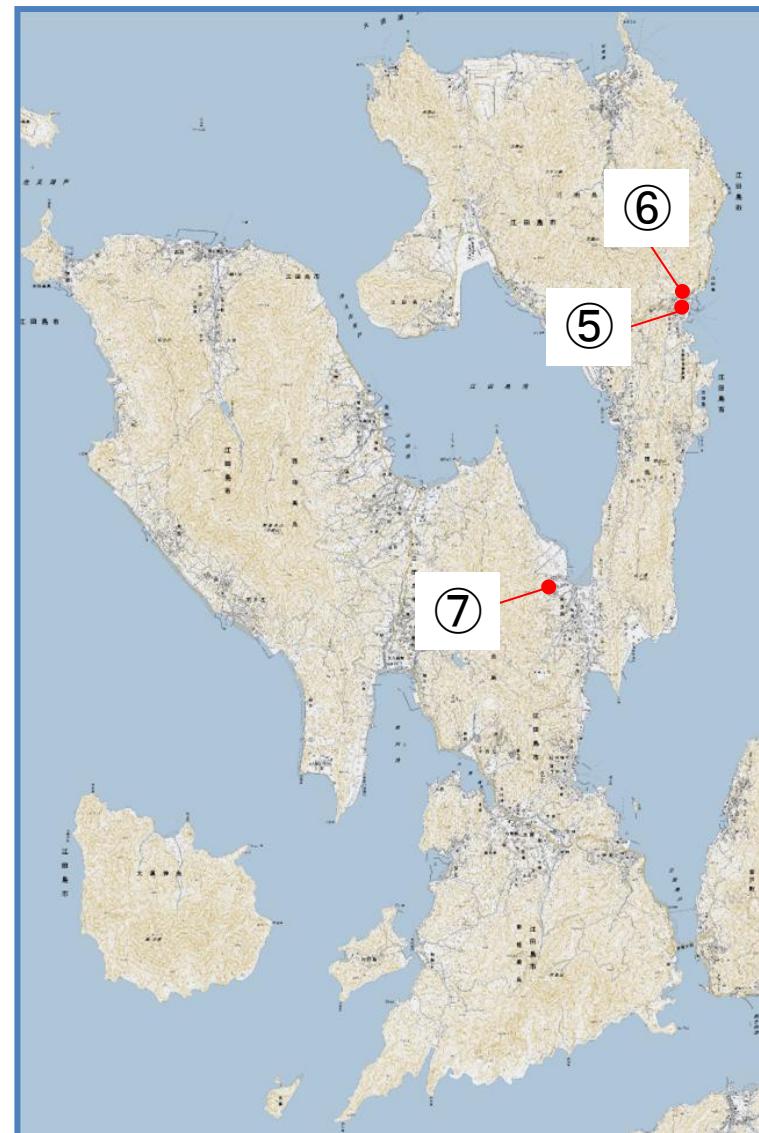
No	施設名	所在地	人数	イメージ
①	中町みなと公園	江田島市能美町中町 (中町港付近)	160	
②	能美市民センター	江田島市能美町中町 4859-9	80	
③	江田島市 スポーツセンター	江田島市能美町中町 3699-2	240	
④	大柿市民センター	江田島市大柿町 大原535-2	100	



# 各入離島式会場について

## 入離島式会場

No	施設名	所在地	人数	イメージ
⑤	小用みなと公園	江田島市江田島町 小用（小用港付近）	240	
⑥	江田島 コミュニティセンター	江田島市江田島町 小用2-17-1	160	
⑦	えたじまーれ	江田島市大柿町 飛渡瀬76-1	80	



# ご旅程表

○○学校 御中 ○○○○年度修学旅行		生徒 人数	教職員 名	カメラマン 名	看護師 名	合計 名	添乗員 名	バス 台	旅行費用見積額 約77,000円(税込)
<b>■ご旅行先 広島方面</b>									
日程		月日(曜)	程				宿 泊	食 事	備 考
1 日 目	O/OO ○		学校 ..... 東京駅 ————— 幸島駅	8:30 車内持参弁当 12:30 平島：平和学習 平和記念資料館、被爆者体験講話等 13:00～16:00			宮島内 ホテル泊	朝：× 昼：× 夜：○	
			17:00 定期船 17:10 17:30頃 宮島口 ～～～ 宮島桟橋 ..... ホテル						
2 日 目	O/OO ○		ホテル ..... 宮島班別行動 9:00～12:00 (各自昼食)	12:15 チャーター船 宮島桟橋 ～～～	12:50 江田島市 中町港着		江田島市 民泊	朝：○ 昼：× 夜：○	
			SDGs探究学習プログラム (狙い手不足+価格低迷=耕作放棄地 オリーブ導入で島を元気にしていこう!) (海洋ゴミは身近な問題。身近な海を次世代に。) 13:00～16:00	16:30～17:00 江田島市 入島式	17:30～ 夕食づくり/交流		・各家庭に3～4名 ・100人迄受入可		
3 日 目	O/OO ○		7:00頃 朝食づくり 18:30～ 夕食づくり/交流	8:30～11:30 家業・生活体験	12:00～13:00 昼食づくり	13:30～16:30 家業・生活体験	江田島市 民泊	朝：○ 昼：○ 夜：○	
4 日 目	O/OO ○		6:00頃 朝食づくり 14:30 幸島駅	7:00～10:00 家業・生活体験	10:30～11:30 昼食づくり	12:00～12:30 江田島市 離島式		朝：○ 昼：○ 夜：×	
			18:30 東京駅	学校					

■記入例 / ————— 新幹線 ————— バス ~~~~~ 船 ······ 民泊家庭 ..... その他